

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-230546

(P2005-230546A)

(43) 公開日 平成17年9月2日(2005.9.2)

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

A47H 1/14

F1

A47H 1/14

テーマコード (参考)

2E182

審査請求 未請求 請求項の数 29 O L 外国語出願 (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2005-39373 (P2005-39373)  
 (22) 出願日 平成17年2月16日(2005.2.16)  
 (31) 優先権主張番号 10/780061  
 (32) 優先日 平成16年2月17日(2004.2.17)  
 (33) 優先権主張国 米国(US)

(71) 出願人 501252847  
 シィ・アンド・エム・ウッド・インダスト  
 リーズ・インコーポレイテッド  
 アメリカ合衆国、92345 カリフォル  
 ニア州、ヘスビリア、レモン・ストリート  
 、17229、スウィート・ディ  
 (74) 代理人 100064746  
 弁理士 深見 久郎  
 (74) 代理人 100085132  
 弁理士 森田 俊雄  
 (74) 代理人 100083703  
 弁理士 仲村 義平  
 (74) 代理人 100096781  
 弁理士 堀井 豊

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 コーニスならびにコーニスを使用および製造する方法

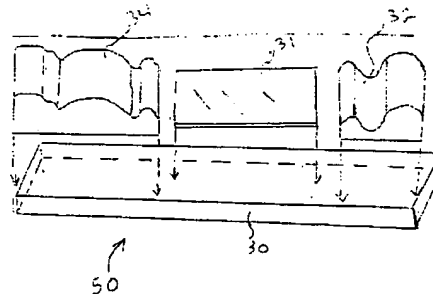
## (57) 【要約】

【課題】 さまざまな建築構造物を飾るためのモジュール化されたコーニスであって、工場で組立てられる前後の部品に関しては交換可能なコーニスを提供する。

【解決手段】 モジュール方式の交換可能な構成要素も有する、さまざまな建築構造物を飾るための、コーニスなどの装飾装置が開示される。一実施例では、コーニスは、正面セクション、上部および底部を有する水平ベースユニットと、1つまたは複数の交換可能な装飾モジュールとを含む。コーニスのための装飾センターピースも開示される。さらに、この開示は特定の部品を互いに装着するための新しい手段を含む。好ましい実施例では、部品は木である。

【選択図】

図6



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスであって、

正面セクション、上部セクションおよび底部セクションを有する水平ベースユニットを含み、前記正面セクション、上部セクションおよび底部セクションの少なくとも 1 つは固定手段をさらに含み、前記コーニスはさらに、

前記上部セクションおよび前記底部セクションの少なくとも 1 つに固定される 1 つまたは複数の装飾モジュールを含み、

前記水平ベースユニットおよび装飾モジュールの各々はモジュール化されており、工場  
で組立てられる前後の部品に関しては交換可能なタイプの部品であり、各前記タイプの部  
品は硬質材料の大きなブロックから加工される、コーニス。 10

## 【請求項 2】

前記硬質材料のブロックは木である、請求項 1 に記載のコーニス。

## 【請求項 3】

前記モジュール化された交換可能なタイプの部品は、余分な加工されない材料の無駄を  
最小限にし、1 つの部品が誤って加工された場合でも無駄をさらに最小限にする、請求項  
2 に記載のコーニス。

## 【請求項 4】

前記水平ベースユニットの前記正面セクション上に取付けられるように構成されたセン  
ターピースモジュールをさらに含む、請求項 1 に記載のコーニス。 20

## 【請求項 5】

前記センターピースモジュールは、装飾的な造作を有する構造を含む、請求項 4 に記載  
のコーニス。

## 【請求項 6】

前記センターピースモジュールを前記水平ベースユニット上に固定するために 1 つまた  
は複数の湾曲した延在支持部をさらに含む、請求項 4 に記載のコーニス。

## 【請求項 7】

前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは前記センターピースモジュールの確実な挿入の  
ために挿入溝を含む、請求項 4 に記載のコーニス。

## 【請求項 8】

前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは中空の「T」字形の溝を含み、前記水平ベース  
ユニットは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合および  
固定するための対応する収容延在部を含む、請求項 1 に記載のコーニス。 30

## 【請求項 9】

前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは中空の逆「L」字形の溝を含み、前記水平ベー  
スユニットは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合およ  
び固定するための対応する収容延在部を含む、請求項 1 に記載のコーニス。

## 【請求項 10】

前記水平ベースユニットは中空の「T」字形の溝を含み、前記 1 つまたは複数の装飾モ  
ジュールは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合および  
固定するための対応する収容延在部を含む、請求項 1 に記載のコーニス。 40

## 【請求項 11】

前記水平ベースユニットは中空の逆「L」字形の溝を含み、前記 1 つまたは複数の装飾  
モジュールは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合およ  
び固定するための対応する収容延在部を含む、請求項 1 に記載のコーニス。

## 【請求項 12】

さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスを使用する方法であって、

水平ベースユニットを準備するステップを含み、前記水平ベースユニットは第 1 の組付  
け可能なモジュール化された接続手段を有し、前記方法はさらに、  
複数の装飾モジュールの 1 つを準備するステップを含み、前記装飾モジュールは第 2 の 50

組付け可能なモジュール化された接続手段を有し、前記方法はさらに、

単一のコーニス構造を形成するために前記第1の組付け可能なモジュール化された接続手段を前記第2の組付け可能なモジュール化された接続手段に接続することにより、前記装飾モジュールを前記水平ベースユニットに組合せるステップを含む、方法。

【請求項13】

硬質材料の単一のブロックからセンターピースモジュールを準備するステップと、

前記センターピースモジュールを水平ベースユニットに接続するステップとをさらに含む、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記複数の装飾モジュールの各々に「T」字形の溝を掘るステップと、

装飾モジュールを前記水平ベースユニットに固定するために前記水平ベースユニットに対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項12に記載の方法。

【請求項15】

前記複数の装飾モジュールの各々に逆「L」字形の溝を掘るステップと、

装飾モジュールを前記水平ベースユニットに固定するために前記水平ベースユニットに対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項11に記載の方法。

【請求項16】

水平ベースユニットに「T」字形の溝を掘るステップと、

前記装飾モジュールを前記水平ベースユニットに固定するために前記装飾モジュールの少なくとも1つに対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項11に記載の方法。

【請求項17】

前記水平ベースユニットに「T」字形の溝を掘るステップと、

前記装飾モジュールを前記水平ベースユニットに固定するために前記装飾モジュールの少なくとも1つに対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項11に記載の方法。

【請求項18】

前記硬質材料は木である、請求項13に記載の方法。

【請求項19】

さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスを製造する方法であって、

硬質材料の単一のブロックから複数の水平ベースユニットを作るステップと、

硬質材料の単一のブロックから複数の装飾モジュールを作るステップと、

単一のコーニスを形成するために1つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットの1つに組合せるステップと、

前記組合せるステップを繰返して第2および後続のコーニスを形成するステップとを含み、前記水平ベースユニットの各々は交換可能であり、前記装飾モジュールの各々は交換可能であり、これにより余分な加工されない材料の無駄を最小限にし、1つの部品が誤って加工された場合でも無駄をさらに最小限にする、方法。

【請求項20】

硬質材料の単一のブロックから複数のセンターピースモジュールを加工するステップをさらに含み、前記センターピースモジュールの各々は交換可能である、請求項19に記載の方法。

【請求項21】

前記複数の装飾モジュールの各々に「T」字形の溝を掘るステップと、

装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために前記複数の水平ベースユニットの各々に対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項19に記載の方法。

【請求項22】

前記複数の装飾モジュールの各々に逆「L」字形の溝を掘るステップと、

装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために前記複数の水平ベースユニット

の各々に対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項 19 に記載の方法。

【請求項 23】

前記複数の水平ベースユニットの各々に「T」字形の溝を掘るステップと、  
装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために前記複数の装飾モジュールの各々に対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項 19 に記載の方法。

【請求項 24】

前記複数の水平ベースユニットの各々に「T」字形の溝を掘るステップと、  
装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために前記複数の装飾モジュールの各々に対応する収容延在部を形成するステップとをさらに含む、請求項 19 に記載の方法。

10

【請求項 25】

さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスであって、  
正面セクション、上部セクションおよび底部セクションを有する水平ベースユニットと

前記上部および底部のセクションの 1 つまたは両方に固定される 1 つまたは複数の装飾モジュールとを含み、前記装飾モジュールは挿入溝を含み、前記コーニスはさらに、

前記水平ベースユニットの前記正面上に取付けられるように構成されたセンターピースモジュールを含み、前記センターピースモジュールは前記挿入溝によって固定される部分を有する、コーニス。

【請求項 26】

20

前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは中空の「T」字形の溝を含み、前記水平ベースユニットは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合および固定するために対応する収容延在部を含む、請求項 25 に記載のコーニス。

【請求項 27】

前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは中空の逆「L」字形の溝を含み、前記水平ベースユニットは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合および固定するために対応する収容延在部を含む、請求項 25 に記載のコーニス。

【請求項 28】

前記水平ベースユニットは中空の「T」字型の溝を含み、前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合および固定するために対応する収容延在部を含む、請求項 25 に記載のコーニス。

30

【請求項 29】

前記水平ベースユニットは中空の逆「L」字形の溝を含み、前記 1 つまたは複数の装飾モジュールは前記 1 つまたは複数の装飾モジュールを前記水平ベースユニットに接合および固定するために対応する収容延在部を含む、請求項 25 に記載のコーニス。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

優先権の主張

この特許出願は、35 USC § 119 に従った、モジュール化された交換可能な部品を含む装飾装置と題される、2003 年 2 月 19 日に出願された米国仮特許出願連続番号第 60/448,616 号（代理人処理番号 C & M 1,0018-PRO）からの優先日の利益を主張し、この仮特許出願の内容の全体をここに明らかに引用により援用する。

40

【0002】

発明の背景

発明の分野

この発明は一般に装飾装置の製造に関する。特に、この発明は建築構造物のための装飾用の造作として機能するコーニス（蛇腹）などの装飾製品に関する。この発明の好ましい実施例は、これに限らないが、特にモジュール化された交換可能な部品を含むコーニスを提供する製品およびプロセスとして有用である。

50

## 【背景技術】

## 【0003】

## 先行技術の説明

建築構造物のための装飾的な造作の役割を果たすコーニスなどの装飾用装置は周知である。これら装置は、カーテンロッドまたは他の構造物を隠す役割を果たし得るという点において実用的でもある。具体的には、コーニスは、建物、窓、ドレープ、壁または絵画などのさまざまな構造物に被せる装飾的な成形物または張出物である。

## 【0004】

図1は、先行技術の典型的なコーニス（またはヴァランス）2を示し、そこからカーテン4が吊り下げられている。図2および図3に示されるように、コーニス2は、前部装飾主片6、および主片6を壁12などの支持構造に結合するために使用される2つの側片8、10を含む。

10

## 【0005】

コーニス2の装飾主片6は、木などの材料の単一の硬質ブロックから作られ、これは所望の形状または意匠に成形されるか、もしくは加工される。このブロックの寸法は、少なくともコーニス2の設計で使用される最大の寸法と同程度のものでなければならない。たとえば、ブロックの高さは、コーニス2の最長の装飾高さ16と少なくとも同じ高さでなければならない、その長さは壁12上のドレープ4の全長を覆うべきであり、装飾高さ18は最も低い高さである。ブロックの幅または厚みについては、図3に示されるように、それはコーニス2の最も厚い装飾設計幅20と同じ幅であるべきであり、設計幅22は最も薄い。

20

## 【発明の開示】

## 【発明が解決しようとする課題】

## 【0006】

先行技術では、コーニスを組立てるために硬質材料の平板から単一の部分を成形するプロセスは、費用がかかり無駄が多い。単一の部分が損傷されると、ユニット全体が使用不可能になる。未加工物のブロックまたは平板の寸法は設計最大寸法と等しくなければならない、加工されて最終的に意匠とならないセクションは無駄になる。余分な加工はさらに無駄のもとになる。さらに、材料の単一のブロックから作られるコーニスは柔軟性に欠ける。一旦ブロックが或る意匠に成形されるかまたは加工されると、それは別の意匠に適合するように変形することはできない。模様替えが必要とされるかまたは所望とされる場合、コーニス全体を取換えなければならない。

30

## 【0007】

上述のことを考慮して、この発明の目的は、コーニスの各部品がモジュール化されており、工場で組立てられる前後の部品に関しては交換可能である、さまざまな建築構造物を飾るコーニスを提供することである。

## 【0008】

この発明の別の目的は、加工されない材料の無駄を最小限にするコーニスおよびそれを製造する方法を提供することである。

## 【0009】

この発明のさらに別の目的は、個々の部品のための新しく有用な装着手段を提供することである。

40

## 【0010】

この発明のさらに別の目的は、比較的使用しやすく、比較的成本効率の高いコーニスおよびコーニスを製造するためのプロセスを提供することである。

## 【課題を解決するための手段】

## 【0011】

## 発明の簡単な概要

この発明は、モジュール化された交換可能な部品を使用するコーニスシステムを提供することにより、先行技術に関する上述の目的に対処する。具体的には、この発明の好まし

50

い一実施例は、さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスを含み、このコーニスは、正面セクション、上部セクションおよび底部セクションを有する水平ベースユニットを含み、正面セクション、上部セクションおよび底部セクションの少なくとも1つは接続手段をさらに含み、このコーニスはさらに、上部または底部のセクションの少なくとも1つに固定される1つまたは複数の装飾モジュールを含む。この好ましい実施例では、部品のすべてまたは任意の部分は木から製造される。

【0012】

この発明のこの好ましい実施例では、水平ベースユニットおよび装飾モジュールの各々は、モジュール化されており、工場で組立てられる前後の部品に関しては交換可能な部品である。各種類のモジュール化された交換可能な部品は、硬質材料の大きなブロックから加工され、これにより、余分な加工されない材料の無駄を最小限に抑え、1つの部品が誤って加工された場合でも無駄をさらに最小限にする。この発明の好ましい実施例では、硬質材料は木である。

【0013】

この発明の第2の好ましい実施例は、第1の好ましい実施例に含まれるモジュール化された水平ベースユニットの正面セクション上に取付けられるように構成されたセンターピースモジュールをさらに含む。さらに、この第2の好ましい実施例では、センターピースモジュールは装飾的な造作を有する構造を含む。特定の実施例では、水平ベースユニットは、センターピースモジュールの挿入のために1つまたは複数の湾曲した延在支持部を選択的に含む。またはこれに代えて、センターピースモジュールへの確実な挿入のために、挿入溝も含む1つまたは複数の装飾モジュールを設けてもよい。

【0014】

この発明の好ましい実施例は、部品のための特定のファスナ（留め具）をさらに含む。具体的には、第1のファスナの実施例では、好ましい実施例の1つまたは複数の装飾モジュールは中空の「T」字形の溝を含んでもよく、水平ベースユニットは1つまたは複数の装飾モジュールを水平ベースユニットに接合および固定するための対応する収容延在部を含む。またはこれに代えて、第2のファスナの実施例では、1つまたは複数の装飾モジュールは中空の逆「L」字形の溝を含み、水平ベースユニットは1つまたは複数の装飾モジュールを水平ベースユニットに接合および固定するための対応する収容延在部を含む。第3のファスナの実施例では、水平ベースユニットは中空の「T」字形の溝を含み、1つまたは複数の装飾モジュールは1つまたは複数の装飾モジュールを水平ベースユニットに接合および固定するための対応する収容延在部を含む。第4のファスナの実施例では、水平ベースユニットは中空の逆「L」字形の溝を含み、1つまたは複数の装飾モジュールは1つまたは複数の装飾モジュールを水平ベースユニットに接合および固定するための対応する収容延在部を含む。

【0015】

別の局面では、この発明の第1の好ましい方法は、さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスを使用する方法として特徴付けることができる。この発明を実行するこの第1の好ましい方法は、以下のステップを含む。

【0016】

水平ベースユニットを準備するステップ、水平ベースユニットは第1の組付け可能なモジュール化された接続手段を有する。

【0017】

複数の装飾モジュールの1つを準備するステップ、装飾モジュールは第2の組付け可能なモジュール化された接続手段を有する。

【0018】

最後に、単一のコーニス構造を形成するように第1の組付け可能なモジュール化された接続手段を第2の組付け可能なモジュール化された接続手段に接続することにより、装飾モジュールを水平ベースユニットに組合せるステップを含む。

【0019】

別の局面では、この発明の第2の好ましい方法は、さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスを製造する方法として特徴付けることができる。この発明を実行するこの第2の好ましい方法は、以下のステップを含む。

【0020】

複数の水平ベースユニットを作るステップ、水平ベースユニットの各々は第1の組付け可能なモジュール化された接続手段を有する。

【0021】

複数の装飾モジュールを作るステップ、装飾モジュールの各々は第2の組付け可能なモジュール化された接続手段を有する。

【0022】

単一のコーニスを形成するために1つまたは複数の装飾モジュールを水平ベースユニットの1つに組合せるステップ。

【0023】

最後に、上記組合せるステップを繰返して第2および後続のコーニスを形成するステップとを含む。

【0024】

この実施例では、水平ベースユニットの各々および装飾モジュールの各々は硬質材料の単一のブロックから構成される。さらに、水平ベースユニットの各々は交換可能であり、前記装飾モジュールの各々は交換可能である。コーニスを作るためのこの方法は、余分な加工されない材料の無駄を最小限にし、1つの部品が誤って加工された場合でもさらに無駄を最小限にする。

【0025】

この発明を実現する上述の好ましい方法は、硬質材料のそれぞれの単一のブロックから複数のセンターピースモジュールを加工するステップをさらに含んでもよく、センターピースモジュールの各々は交換可能である。

【0026】

さらに、この発明を実現する上述の好ましい方法は、水平ベースユニットを装飾モジュールに接続するための接続手段を作るステップもさらに含んでもよい。第1の接続の実施例では、この接続を作るステップは、装飾モジュールに「T」字形の溝を掘るステップと、装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために水平ベースユニットに対応する収容延在部を形成するステップとを含む。第2の接続の実施例では、この接続を作るステップは、装飾モジュールに逆「L」字形の溝を掘るステップと、装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために水平ベースユニットに対応する収容延在部を形成するステップとを含む。第3の接続の実施例では、この接続を作るステップは、水平ベースユニットに「T」字形の溝を掘るステップと、装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために装飾モジュールに対応する収容延在部を形成するステップとを含む。第4の接続の実施例では、この接続を作るステップは、水平ベースユニットに「T」字形の溝を掘るステップと、装飾モジュールを水平ベースユニットに固定するために装飾モジュールに対応する収容延在部を形成するステップとを含む。

【0027】

この発明のさらに別の好ましい実施例は、さまざまな建築構造物を飾るためのコーニスとして説明可能であり、このコーニスは、正面セクション、上部セクションおよび底部セクションを有する水平ベースユニットと、前記上部および下部のセクションの1つまたは両方に固定される1つまたは複数の装飾モジュールとを含み、装飾モジュールは挿入溝を含み、このコーニスはさらに、前記水平ベースユニットの前記正面上に取付けられるように構成されたセンターピースモジュールを含み、センターピースモジュールは挿入溝によって固定される部分を有する。またはこれに代えて、この実施例は、中空の「T」字形および「L」字形の溝、ならびにいくつかの部品を互いに固定するための対応する収容延在部を含む。

【0028】

好ましい実施例およびこの発明のこれらの利点および他の利点は、以下の説明および図面から明らかとなるであろう。図示および説明される特定の構造における変更がこの発明の精神を離れることなく請求項の範囲内で行なわれ得ることに注意されたい。

#### 【0029】

装置および方法は、機能的な説明に伴って文法的な流れをよくするように説明されるが、請求項は、35 USC 112のもとで明白に表現されない場合、「手段」または「ステップ」の制限の構成によって必然的に制限されるものとは解されないが、均等論の公正な協議のもとでクレームによって提供される定義の意味および均等物のすべての範囲を与えられる。クレームが35 USC 112のもとで明らかに表現される場合は、35 USC 112のもとで完全な法定の均等物を与えられる。この発明は、同様の要素が同様の参照番号で示される図面を参照することで、よりよく視覚化される。

10

#### 【0030】

構造および動作の両方についてのこの発明の新しい特徴、およびこの発明自身ならびに好ましい実施例は、同様の参照番号が同様の部分を示す添付の図面とともに以下の説明を参照することにより、最もよく理解されるであろう。

#### 【発明を実施するための最良の形態】

#### 【0031】

##### 好ましい実施例の詳細な説明

図4は、この発明の第1の好ましい実施例によるコーニス50を示し、その寸法がコーニス全体の最大の寸法ではなく各モジュールの寸法に見合ったものである硬質材料の別々のブロックから作られたモジュール化された交換可能な部品を含む。この発明の好ましい実施例では、硬質材料は木である。

20

#### 【0032】

コーニス50の各モジュール化された部品は、任意の模様、形およびサイズであり、交換可能である。図示の上部34または底部32の装飾モジュールは、各々が異なる意匠を備える他の片によって交換可能または取換え可能である。コーニス50は、上部34または底部32の片のみの1つを有してもよい。さらに図4には、図5に示されるように、異なる意匠を備えた別の挿入用モジュールによって容易に取換え可能な挿入用装飾センターピースモジュール31が示される。図5のコーニス50は、ベースユニット30に結合される異なる意匠の上部34および底部32のモジュールを含む。

30

#### 【0033】

図6は、互いに関してコーニス50の別々の部品を示す。コーニス50は、2つの装飾モジュール32、34、およびベースユニット30に固定される（または取付けられる）挿入用センターピースモジュール31を含む。任意のサイズまたは意匠のベースユニット30、装飾モジュール32、34、または挿入用センターピースモジュール31が使用され得る。さらに、コーニス50は、図示される2つの代わりに1つのみの装飾モジュールを含んでもよい。

#### 【0034】

図7は、粘着材（または何らかのほかの接着材）によって装飾モジュール32、34がそのベースユニット30に結合されたコーニス50の部分的斜視図である。図8は、断面線8-8に沿った断面図をさらに示す。図7および図8は、センターピースモジュール31の確実な挿入のために、任意の挿入溝33、35をそれぞれ含むモジュール32、34を示す。挿入溝33、35は、センターピース31がコーニス50上で自由にスライドして露出されたベースユニット30を覆うことができるように各モジュール32および34の長さによって延在する適切なサイズの凹型のレースウェイとして実現されてもよい。別の有用な実施例では、ベース30はモジュール32、34の全高にわたって延在する必要はない。

40

#### 【0035】

図9(A)から図9(D)は、異なる結合方法を示す、組立てられたコーニス50の断面図である。図9(A)を参照すると、モジュール32、34は、たとえば、釘またはね

50



じなどのねじを切ったファスナを含む異なる固定要素 51、53 を通じてベースユニットに取付けられる（または固定される）。図 9（B）および図 9（C）は、固定要素の使用のない組立てられたコーニス 50 を示す。これら実施例では、それらの全長にわたってモジュール 32、34 の底部は「T」字形または水平に反転された「L」字形のレースウェイまたは溝 52、54 の屈曲した中空の溝を含む。モジュール 32、34 は、確実かつしっかりとした取付けのために同様な収容延在部 55、56 を備えたベースユニット 30 に挿入される。

【0036】

図 9（D）は、図 9（B）および図 9（C）のモジュールおよびベースユニットに関して以前の実施例と比較して、逆の構造を示す。この実施例では、その全長にわたってベースユニット 30 の上部部分内の 2 つのセクションは、「T」字形または L 字形の中空のレースウェイもしくは溝 62、64 を刻まれる。類似の収容延在部 63、65 を備えたモジュール 32、34 は、ベースユニット 30 に確実にしっかりと取付けられる。モジュール 32、34 は、それらの延在部 63、65 を適合する溝 62、64 に挿入することにより取付けられる。さらに、ベースユニット 30 は、センターピースモジュール 31 の挿入のために、フックに類似の 2 つの屈曲した延在支持部 68、70 をさらに含む。このオプションにより、代替のモジュール 32 または 34 は任意の挿入溝 33、35 を有する必要はない。

10

【0037】

この発明の精神および範囲を離れることなく、多くの変形および修正が当業者によってなされ得る。したがって、図示の実施例は例示のためのものにすぎず、請求項によって規定されるようなこの発明を制限するものとしてみなされるべきではない。たとえば、請求項の要素が或る組合せで示されるという事実にかかわらず、この発明はそのような組合せで最初に特許請求されないときでも、上に開示されるより少ないかまたはより多いもしくは異なる要素の他の組合せを含むことを理解されたい。

20

【0038】

ここに図示され詳細に説明される特定のモジュール化された交換可能な部品を含む装飾装置は、上述の利点を提供し、かつ目的を実現することができるが、この発明のこの好ましい実施例の単なる例示にすぎず、請求項に説明される以外にここに示される構成または設計の詳細への制限は意図されないことを理解されたい。

30

【0039】

既知でないかまたは後に作られた、当業者によって考えられるような特許請求される主題からの実質的でない変更は、請求項の範囲内に均等的にあるものとして明白に企図される。したがって、当業者に知られる現在または後の明らかな代替は、規定される要素の範囲内にあるものと規定される。

【図面の簡単な説明】

【0040】

【図 1】典型的な先行技術のコーニスの等角図である。

【図 2】前部装飾主片および側片を示す典型的な先行技術のコーニスの等角図である。

【図 3】先行技術のコーニスの側面図である。

40

【図 4】モジュール化された交換可能な部品を有するこの発明の好ましい実施例によるコーニスの等角図である。

【図 5】上部および底部のモジュール、装飾ベースユニット、および装飾センターピースのみを示すこの発明の好ましい実施例によるコーニスの別の等角図である。

【図 6】この発明の好ましい実施例によるコーニスの別々の部品の等角図である。

【図 7】例示的な実施例によって組立てられたこの発明の好ましい実施例によるコーニスの部分的な等角図である。

【図 8】図 7 の断面線 8-8 に沿った断面図である。

【図 9】図 9（A）から図 9（D）は、この発明の好ましい実施例および方法内で使用される異なる結合方法を示す組立てられたコーニスの類似の断面図である。

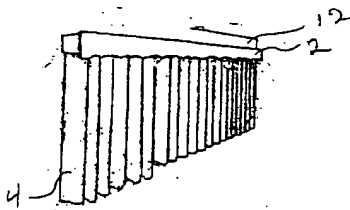
50

## 【符号の説明】

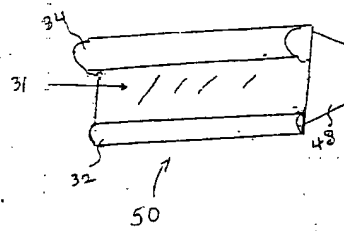
【0041】

30 ベースユニット、31 センターピースモジュール、32、34 装飾モジュール、33、35 挿入溝、50 コーニス。

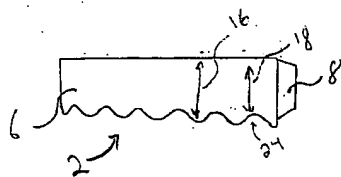
【図1】



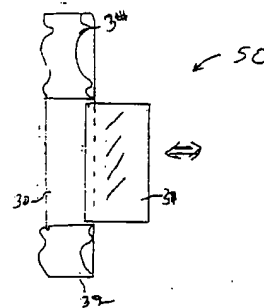
【図4】



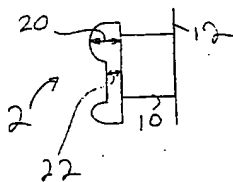
【図2】



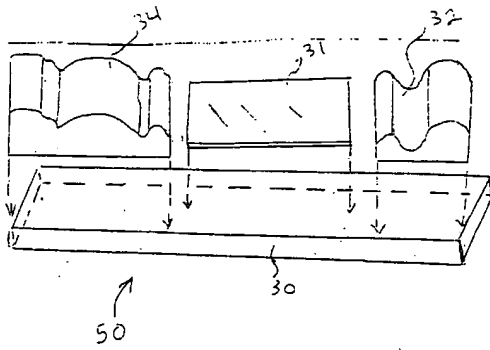
【図5】



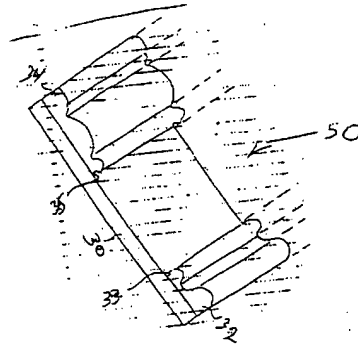
【図3】



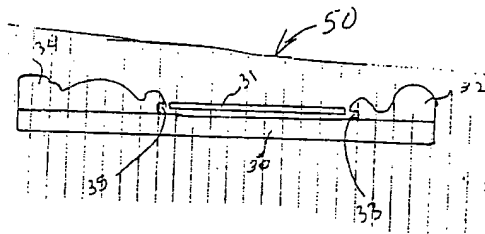
【図 6】



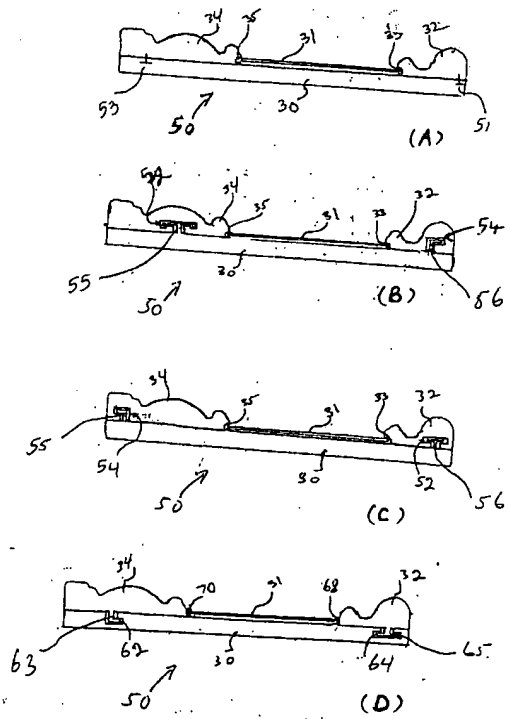
【図 7】



【図 8】



【図 9】



---

フロントページの続き

(74)代理人 100098316

弁理士 野田 久登

(74)代理人 100109162

弁理士 酒井 將行

(72)発明者 カルビン・ラム

アメリカ合衆国、9 2 3 9 2 カリフォルニア州、ビクタービル、グラナダ・ドライブ、1 7 7 4  
5

F ターム(参考) 2E182 AA01 AB01 AC01 DF02 DF22 DF29

【外国語明細書】  
2005230546000001.pdf

**PAT-NO:** JP02005230546A

**DOCUMENT-IDENTIFIER:** JP 2005230546 A

**TITLE:** CORNICE, AND METHOD OF USING AND MANUFACTURING CORNIC

**PUBN-DATE:** September 2, 2005

**INVENTOR-INFORMATION:**

NAME	COUNTRY
LAM, CALVIN	N/A

**ASSIGNEE-INFORMATION:**

NAME	COUNTRY
C & M WOOD INDUSTRIES INC	N/A

**APPL-NO:** JP2005039373

**APPL-DATE:** February 16, 2005

**PRIORITY-DATA:** 2004780061 ( February 17, 2004)

**INT-CL (IPC):** A47H001/14

**ABSTRACT:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a modular cornice for decorating a variety of architectural structures, interchangeable with respect to previous subsequent components assembled at a factory.

**SOLUTION:** A decorative device such as a cornice for decorating a variety of architectural structures also having modular and interchangeable components is disclosed. In one embodiment, the cornice comprises a horizontal base unit having a face section, a top and a bottom, and one or more interchangeable decorative modules. A decorative centerpiece for the cornice is also disclosed. Additionally, the disclosure includes novel means for attaching particular components to one another. In the preferred embodiments, the components are wood.